

校長室だより

第12号 令和7年7月7日
江戸川区立瑞江小学校長
牧岡 優美子



マラウイとの国際交流学習

仲よし学級の中・高学年は、「アフリカについて知ろう」という学習で、アフリカの南東部にあるマラウイ共和国の学校と、年数回の交流授業をしています。先週、第1回の交流授業があり、今回はマラウイへ質問して答えてもらいました。事前に準備した質問を画面の向こうへ伝え、日本語→英語→チェワ語に通訳されて伝わります。すると、代表の子がチェワ語で答え、英語→日本語に通訳されて戻ってきます。遊び、食べ物、乗り物など日本との違いに、みんな楽しそうでした。次回は、マラウイから日本への質問が中心になるそうです。



6年 社会科見学

7月3日（木）6年生の社会科見学で、国会議事堂と科学技術館に行きました。今回は参議院選挙の公示日と重なったため、参議院は慌ただしく、周辺には政党の選挙車両がズラッと並んでいました。見学は順路を立ち止まらずに流れるように見て歩きましたが、地元の大西議員が挨拶に来てくれたり、参議院の本会議場で傍聴席に座って説明を聞いたりすることができました。科学技術館は大人気で「今日だけで32校の学校が来ています」と言われました。混雑に負けず、グループごとに各階のアトラクションを楽しみました。



グリーンプラン栽培委員

瑞江小は、江戸川区から緑化を推進する「グリーンプラン」を受けています。飼育委員会が、自分たちで調べて選んだ植物を、プランターに植えて花壇に並べてくれました。みんなの登下校で通る道に可愛い花が並んでいます。